

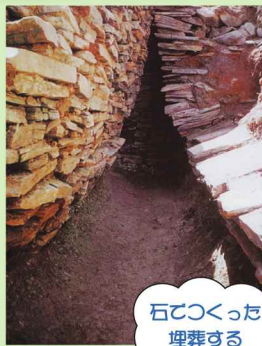
イベントガイド

埋蔵施設には種類がある？

日本の古墳の埋葬施設は、大きく分けると**竪穴系**と**横穴系**の2つの系統に区別されます。

竪穴系は、墳丘上に掘られた竪穴内に埋葬します。竪穴式石槨、粘土槨、棺をそのまま葬るものなどがあり、古墳時代全般を通じてつくられました。

横穴系は、古墳時代中期に新しく朝鮮半島などから導入されました。横に入口をもち、横穴式石室、横口式石槨、横穴、地下式横穴などがあり、古墳時代の後半期につくられました。



▲元稲荷古墳石槨

石でつくった埋葬する部屋だよ。

時代によって、いろいろあるんだね。



1 竪穴式石槨



▲寺戸大塚古墳後円部石槨

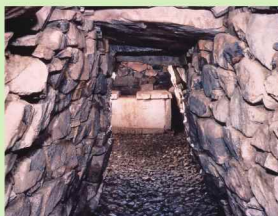
石槨のうち、木棺や石棺をおおうために、四面壁に平らな割石を、崩れないようにていねいに積み上げ、最後に蓋石をのせて密封するものです。死の世界に旅立つ王を完全に封じ込め、邪悪なものが寄りつかないようにしました。

2 横穴式石槨

横穴式石室は、長い通路(羨道)と広い部屋(玄室)からなります。

玄室は、死後の世界(黄泉国)に向かう被葬者への送りの儀式的場でもありました。入口は石と粘土でふさがれますが、後に近親者が亡くなると、また遺体を玄室の空いている場所に納めました。

横穴式石室は、複数の人物を1つの場所に葬ることができる画期的なお墓でした。



▲物集女車塚古墳石室

一般公開



物集女車塚古墳では、毎年5月末ごろに横穴式石室の内部が一般公開されています。

申し込み方法は市広報、ホームページに掲載されます。

<http://www.city.muko.kyoto.jp>

場所は「向日市文化遺産①」のMAPに載ってるよ！

向日市文化資料館

10:00～18:00(入館17:30まで)

向日市寺戸町南垣内40-1
TEL.075-931-1182

休館日

月曜日

※休日の場合は開館し、その翌日を休館

資料整理日(毎月1日)

※土・日・月の場合は、次の火曜日を整理日とします。

年末・年始(12/28～1/4)

いろいろな時代の展示品もあるよ！



入館料/無料

※阪急東向日駅から徒歩8分
※JR向日町から徒歩15分



物集女車塚古墳

もずめくるまづが こぶん



石室が残る古墳！

時代を実感しよう！



発行 向日市教育委員会

〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20番地 TEL. 075-931-1111



物集女車塚古墳って？

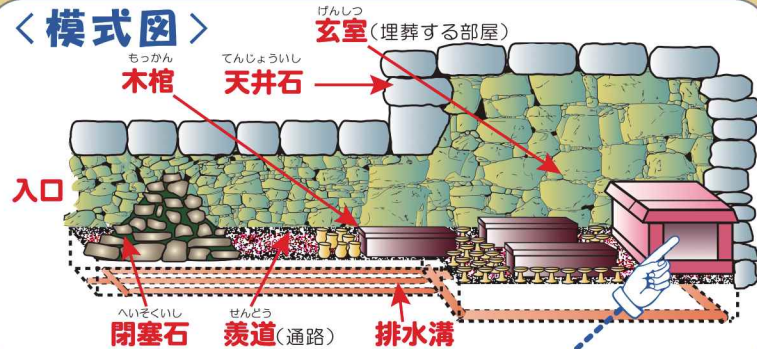
物集女町南条にある、古墳時代後期(6世紀中ごろ)の前方後円墳です。西側の丘陵からのびる尾根を利用し、ほぼ東西方向に築かれていて、全長は約46mもあります。淳和天皇の棺を運ぶ車を埋めた塚との言い伝えから地元では「車塚」とも呼ばれています。1926年(昭和元)、物集女街道の拡幅の際、前方部の一部が削られましたが、残った部分から復元されました。現在は国指定史跡として整備され、古墳全体に笹が植えられた緑地となっています。

石室

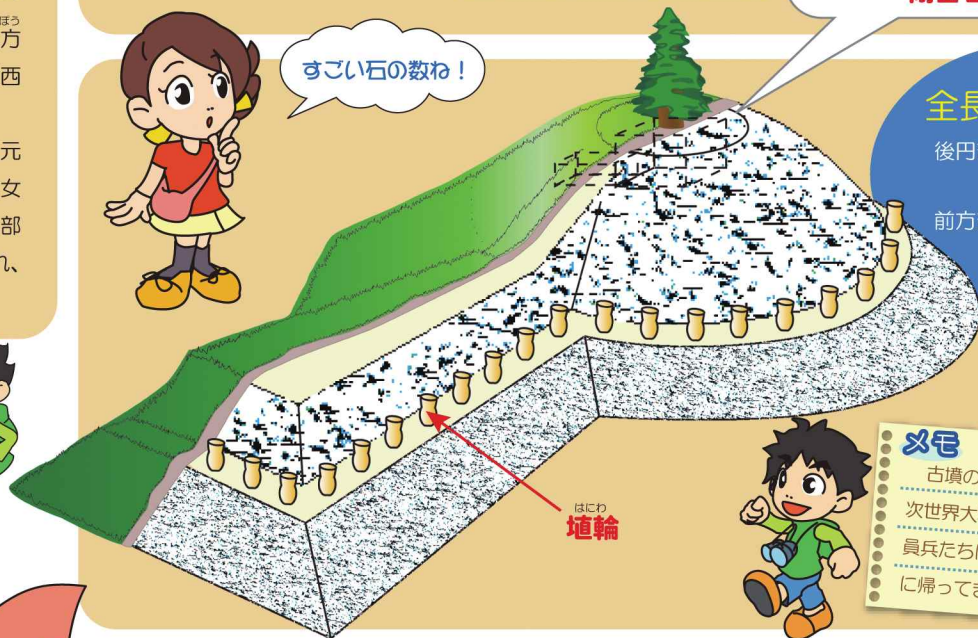
石室は「畿内型石室」という6世紀前半以降に、近畿地方で流行したお墓のつくり方です。玄室の空間は床面が長方形、天井は平坦で、玄室入口片側(西側)に袖石を置き、均一な幅の羨道をもつことが特徴です。



<模式図>



すごい石の数ね！



全長約46m

後円部/二段築成
直径31m 高さ9m
前方部/二段築成



羽毛

古墳の上に杉があります。第二次世界大戦後、京都駅に着いた復員兵たちは、この杉を目印に故郷に帰ってきたそうです。

立派な排水溝

横穴式石室の床面の地下には、室内へしみ込んだ雨水を外部へ流すために、ていねいに作られた排水溝があります。

玄室の排水溝は四壁沿い、羨道部のははら石までの両壁沿いと中央部にあります。これらは、石室の入口で合流し、雨水が南側の墳丘外へと抜けるように工夫されています。



現地の解説板の中央下部からのぞく排水溝は、整備工事の際に復元したもので、長雨が続きるときには、石室を除湿する水が少しずつ流れ出しています。



副葬品と被葬者像

石棺内の副葬品の大半は盗掘されていましたが、ガラス玉・冠などの装身具、刀、鞘などの武器が残っていました。さらに、石棺の上ののっていた石の棚には馬具などが納められていました。金銅製冠や三輪玉などを副葬したことや前方後円墳という墳丘の形、家型石棺の特徴から、古墳



▶馬具

に埋葬された人物は、乙訓地方の権力者であったことがわかります。また、壁石の一部に和歌山県産の石が使われていることから、淀川沿岸から大阪湾岸、とくに和歌山県周辺と関係が深いと考えられます。そのほかにも、副葬品は滋賀県や福井県の古墳などとも強い共通性が見られます。

6世紀前半、大和政権の混乱の中、継体大王は乙訓地方に「弟国宮」をつくったと『日本書紀』に記されています。物集女車塚古墳に葬られた人物も継体大王の擁立に協力し、近くにつかえた有力者だったと思われる。その後、3人の人物が木棺に納められ追葬されました。

石棺



石棺は「組合せ式家型石棺」と呼ばれます。

大阪府と奈良県の境にある生駒山系の二上山で採石された凝灰岩製の板材を組み合わせてつくられています。

底石3枚、蓋石3枚、長側石2枚、短側石2枚の計10枚で組み立てられ、長側石を除く部材の側面には、縄掛突起と呼ばれる突出部があります。

また、石棺が赤く染まっていることが現状でもはっきりとわかります。これは、ベンガラと呼ばれる赤色顔料です。石棺を組み立てる前に塗られたのだでしょう。

一般公開もしてるよ。

